

令和4年度 官民研究開発投資拡大プログラム (PRISM)
審査・評価委員会 新 SBIR 制度加速事業分科会概要 (第3回)

- 日 時：令和4年8月1日 (月)～令和4年8月5日 (金)
- 場 所：書面開催
- 議 事：
 - (1) 令和4年度官民研究開発投資拡大プログラム (PRISM) 新 SBIR 制度加速事業実施方針案について
- PRISM 審査・評価委員会 委員 (敬称略)
 - ＜新 SBIR 制度加速事業分科会＞
 - ◎上山 隆大 (総合科学技術・イノベーション会議 常勤議員)
 - 東出 浩教 (早稲田大学ビジネススクール (商学研究科) 教授)
 - 琴坂 将広 (慶應義塾大学総合政策学部准教授)
 - 永田 暁彦 (リアルテックホールディングス株式会社 代表取締役、株式会社ユーグレナ取締役代表執行役員 CEO)

※◎は座長、全員出席

【概要】

令和4年度新 SBIR 制度加速事業の実施方針案について審査した結果、異議はなく、原案の通り決定。委員の主なコメントは以下のとおり (今年度実施する事業の進捗を見つつ、評価項目の重み付けについて検討)。

- 評価項目の重み付けについて、SBIR の目標の中長期的な実現に資するために個別の取組を行っていることを明確にし、また各支援対象組織の方々に、通常の個別案件に対する支援事業とは異なる性質を持つ事業であることを理解いただくため、中長期的にニーズ元府省等、研究開発者、機関のマッチングを高めていくことに関連する評価項目 (例えば、ニーズ元府省等が設定した研究開発課題と採択者の研究開発との合致、事業体系の構築) に重点を置くことが良いと考える。

以上